

●特集 2022年9月18日 台湾付近の地震

（1）概要

2022年9月18日15時44分（日本時間、以下同じ）に台湾付近の深さ3kmでM7.3の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度1）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北北西－南南東方向に圧力軸を持つ型である。気象庁はこの地震に対し、同日15時49分に宮古島・八重山地方に津波注意報を発表した（同日17時15分に解除）。なお、この地震による津波は観測されなかった。

今回の地震による日本国内の被害はなかった（総務省消防庁による）。台湾では、少なくとも死者1人、負傷者140人以上などの被害※が生じた。

9月18日の台湾付近の地震に対して発表した津波注意報を図1－1に示す。

※被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）による（2022年10月4日現在）。

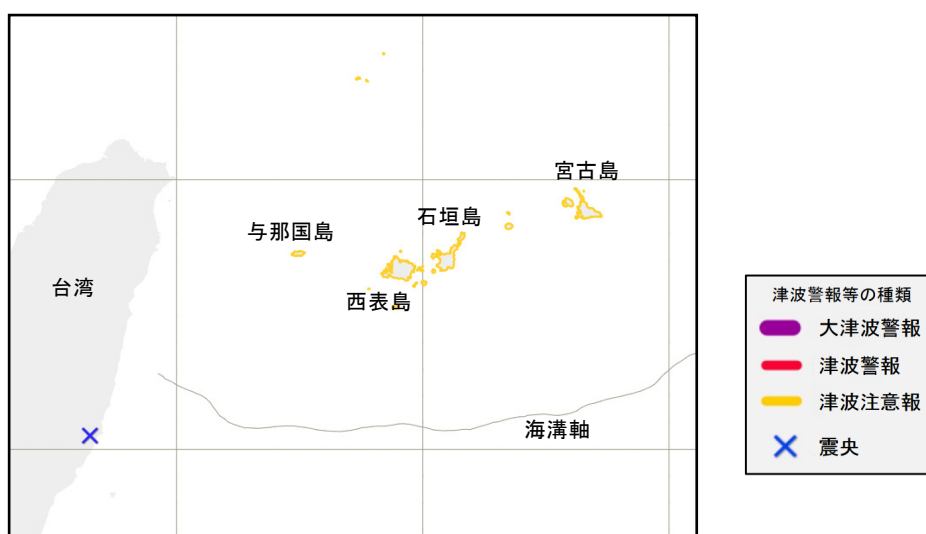


図1－1 9月18日の台湾付近の地震に対して発表した津波注意報

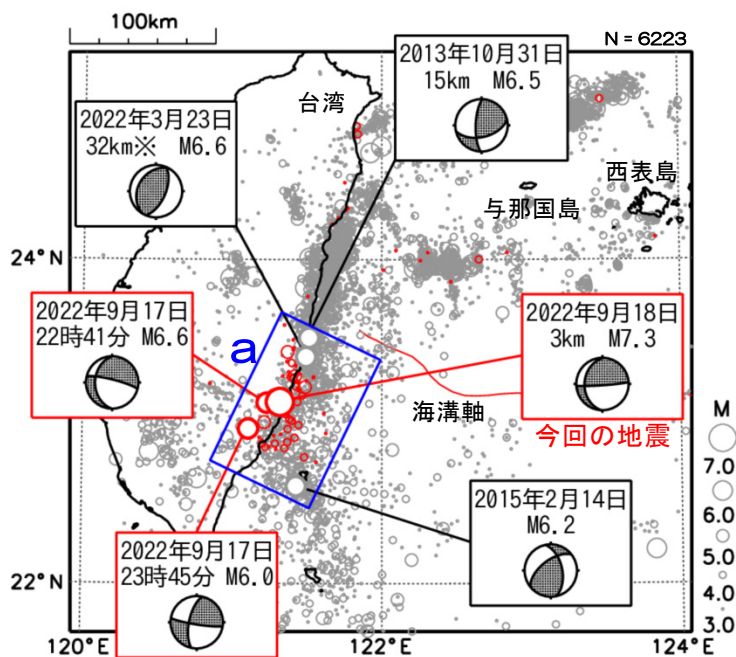
（2）地震の発生場所の詳細及び地震の発生状況

2022年9月18日15時44分に台湾付近の深さ3kmでM7.3の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度1）が発生した。

今回の地震の震央付近（図2－1の領域a）では、前日17日22時41分にM6.6の地震及び17日23時45分にM6.0の地震が発生したが、これらの地震による日本国内での揺れは観測されなかった。

今回の地震発生直後は、地震活動が活発であった。

2009年9月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（図2－1の領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、2022年3月23日のM6.6の地震では、日本国内で観測された最大の揺れは震度2であった。



※の付いた地震の深さはCMT解による。

図2-1 震央分布図
(2009年9月1日~2022年9月30日、深さ0~50km、 $M \geq 3.0$)
2022年9月の地震を赤く表示、図中の発震機構はCMT解。

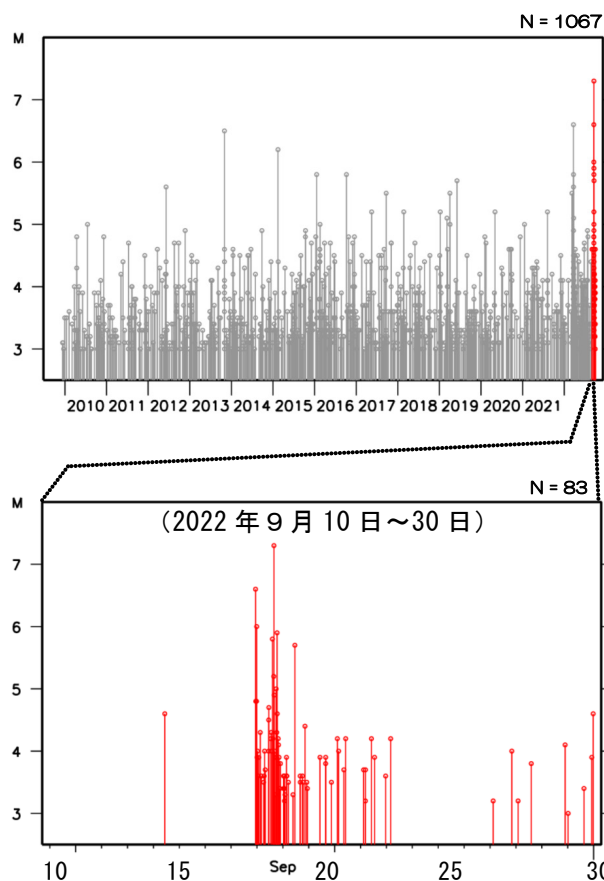


図2-2 図2-1の領域a内のM-T図

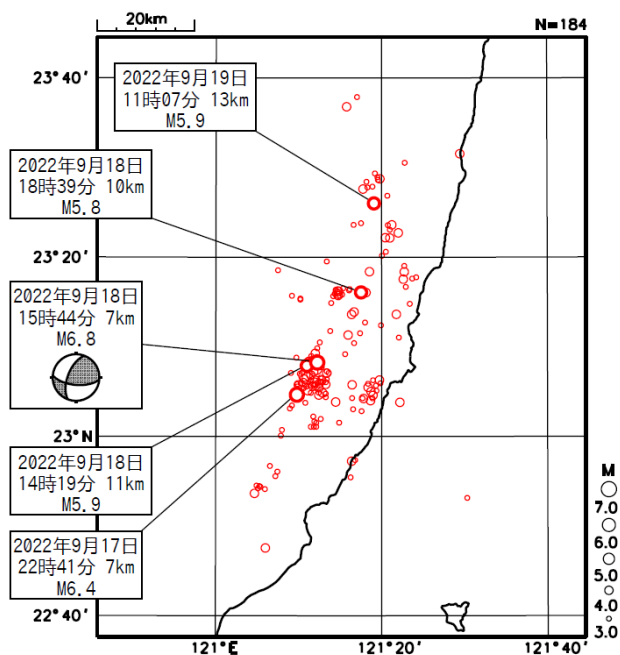


図2-3 台湾中央気象局による震源^{※1}の震央分布図
(2022年9月17日~22日、 $M \geq 3.0$ 、深さ0~30km)
図中の発震機構はCMT解 (Global CMT)。
※1) 台湾中央気象局による震源時、震源位置、マグニチュード
(<https://scweb.cwb.gov.tw/zh-tw/earthquake/data/>)。